

# 原発なくせ抗議行動ニュース

原発ゼロを求めるイレブン  
アクション岡山実行委員会

NO. 43  
2013.07.12

ブログ：<http://b.kenro.jp/> 連絡先：[okakenro@mx1.tiki.ne.jp](mailto:okakenro@mx1.tiki.ne.jp)

電話：086-221-0133 fax：086-221-3595

## 地下水セシウム 91 倍 福島第 1 原発わずか 3 日間で

東京電力は 9 日、福島第 1 原発の南側設置した観測用井戸で、8 日に採取した地下水からセシウム 134 を 1 ㊦当たり 9000 ベクレル、セシウム 137 をどう 1 万 8 千ベクレル検出したと発表しました。同じ井戸で 5 日に採取した地下水からはセシウム 134 が 99 ベクレル、セシウム 137 を同 210 ベクレル検出しており、それぞれ 91 倍と 86 倍に急増しています。(7/10 赤旗)

## 5 原発 10 基 再稼働申請 電力 4 社 新基準施行

原子力発電所の新しい規制基準が 8 日施行され、北海道、関西、四国、九州の電力会社 4 社が 5 原発 10 基の再稼働に向けた安全審査を原子力規制委員会に申請した。新基準は、東京電力福島第 1 原発の事故を教訓に強化されたもので、審査は最も早い原発でも半年程度かかる見通しだ。その後、地元自治体の同意や政府の判断が必要になる。今回の 10 基は、いずれも加圧水型炉で運転年数が 30 年未満。審査に通り易いと見られています。伊方 3 号機は大津波に襲われる可能性が低く、免震重要棟の建設も終えており、川内 1、2 号機も課題が少ない (7/9 朝日)

## 東電申請先送り 柏崎刈羽

東京電力の広瀬直美社長は 5 日午後、新潟県庁に泉田裕彦知事を訪ね、柏崎刈羽原発の再稼働審査を原子力規制委員会に申請する方針に理解を求めた。泉田知事は地元で説明もなく決めたことを「地元の事前了承なしにあり得ない」と批判し、申請を了承しなかった。東電は新しい規制基準がスタートする 8 日にも申請する構えだったが、知事の理解を得られないため先送りする。東電は 2 日、地元で説明しないまま柏崎刈羽 6、7 号機の再稼働申請を決めた。(7/6 朝日)

原発ゼロをめざす金曜イレブンアクション岡山実行委員会は 7 月 26 日が金曜アクション中国電力岡山支社抗議行動をはじめ 1 周年になることから、下記の通り記念の交流会を開催します。

とき：2013 年 8 月 2 日（金）18 時～ ところ：天満屋・屋上ビアガーデン

18 時に集合です。 申込みは県労会議までご連絡下さい。

TEL は 086-221-0133 です。